



Weekly Report



インスピレーションになる

クラブ・テーマ Participate Actively, Engage Rotary, Change Lives
「積極的に参加し、ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」

会長 原田晃博
幹事 津多一幸

例会場：割烹「ふな又」 例会日：第2・3・4木曜日
事務所：さいたま市岩槻区本町3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

原田晃博年度 第32回 通算2692例会

平成31年5月16日

会長挨拶

第56代会長 原田晃博

皆様こんにちは！今月もロータリー活動にご理解、ご協力を戴き感謝申し上げます。いつも、ありがとうございます。

本日は環境問題について考えたいと思います。先頃、セブン&アイ・ホールディングスが2030年までに全国2万900店舗の「セブン・イレブン」でレジ袋の素材を紙などに切り替えると発表しました。この背景にはプラスチックごみによる海洋汚染が深刻化している原因があります。スイスで開催されたバーゼル条約（有害物質を含む廃棄物について、貿易などで国境を超える移動を規制する国際的な枠組み）会議での改正案により相手国の同意がないプラごみは輸出禁止になると決まりました。この改正案が支持された背景には中国の政策変更の影響が大きく、中国は1980年代からプラごみや古紙などを海外から輸入し、再加工して輸出し、経済成長をしてきました。2016年には世界のプラごみ輸出量の半分にあたる約735万トンを受け入れましたが分別リサイクルが追いつかなくなり大気汚染が問題になったため、中国政府は2017年末に輸入禁止としました。日本で出るプラごみは年間900万トン。このうち約143万トンが輸出されました。

日本のプラごみは行き場を失いつつあります。産廃の分別を担う中間処理業者の敷地には未処理のごみが山積みになっているそうです。環境省の担当者は、「日本から送られたプラごみが海洋汚染の原因である以上、日本には国際的な責任があり、出たごみは国内で処理できる仕組み作りをしていかなければならない。」と話しています。貴方ならどういたしますか？未来の子供たち、地球を。



幹事報告

幹事 津多一幸

- 人形のまち岩槻まつり実行委員会より開催案内が届いております。
開催日 令和元年8月18日（日）
会場 メイン広場：岩槻人形博物館予定地
※実行委員会から、「参加団体が責任を持ってイベントの企画・進行安全に行い、まつり終了後のゴミ拾いにつきましても責任を持って行って下さい。」とのことです。
- 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会よりハイライトよねやま230号が届きました。
- 大宮西RC、大宮北RCより週報が届きました。



委員会報告

会員増強委員長 田中芳明

・5月23日（木）夜間例会では、本年度入会して頂いた岡野育広会員、関根領一会員、高橋智也会員のお三方によるイニシエーション・スピーチです。会員皆さまのご出席を宜しくお願い致します。



社会奉仕委員長 小林 篤

本年度の岩槻まつりは、8月18日（日）です。例年同様、皆様からの協賛のご協力をよろしくお願い致します。



クラブ・フォーラム

会長エレクト 三浦宣之

次年度は3つの事について重点を置こうと考えています。



- ①出席率の向上を目指す
ここ最近出席率の低下が目立つ様に思われます。出席率を上げる為にはどの様にすれば良いかという事を皆さんにお伺いしたいと思います。
- ②ポリオ撲滅活動を積極的に行う
次年度小林ガバナーの地区運営方針が「ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ」となっております。例年よりエンドポリオの活動を積極的取り組んでいこうと思います。
10月24日が世界ポリオデーの日で、その日が公式訪問例会の予定でしたが、10月3日に変更になりました。そこで10月24日の例会にポリオの事業ができるので、何か良い企画やアイデアを皆さんにお聞きしたいと思います。またそれ以外に継続的に行える事業も行ってきたいと考えています。
- ③インターアクト協議会
韓国からのインターアクトの訪日団が2月15日から来ます。それに伴い次の日にインターアクト協議会韓国訪日団歓迎会が開催されます。次年度は岩槻高校がホスト

高校として運営します。それをスポンサークラブである岩槻RCが全面的に支援していかなければなりません。200名以上の方が集まる大きな会となりますので今から会場の手配等動きだしています。運営の仕方や会場の設営、予算の事など色々で大変ではございますけれどもよろしく願います。

その他にイベントとして

- ・3クラブ合同例会
- ・蓮田RC合同少年サッカー大会 10回記念 2日間行う予定です。
予定として10月26日(土)黒浜グランドで予選会
11月16日(土)決勝ラウンドを行う予定です。
芝もしくは人工芝のグランド
- ・目白大学障害者発達キャンプの支援も去年に引き続き継続して行います。
- ・地区補助金として少年野球に対する支援を行いたい。
岩槻区で選抜チームを作る計画がございます。
こちらを支援し、少年野球の発展に少しでも役立てればという思いで進めています。

また、今年度からボールの規格が変更になりました。ボールの方も各チームに寄付できればと思っています。今回少年野球を支援しますが、その事業を通して地域の発展・活性化に貢献できればと考えています。

会員からの意見

《例会時間》

- ・今のような月3回の例会開催と、夜間2回・昼間1回が良い。
- ・19時点鐘だと仕事が一段落して出席しやすい。
- ・ロータリーに入会して、いろいろな話を聞く機会が出来た事はすごく自分にとって良い事なのだが、現実的に6時に出席するというのは厳しいです。
- ・週に一回、木曜日はロータリーの日という事を社員の前で公言し、番頭さんにも理解してもらい、電話の転送なども含めて2~3年かけて自分の不在にも対応するシステムを作った。
- ・昼・昼・夜の月3回の例会は良いと思う。
- ・夜間例会の点鐘時間を6時か7時どちらかに統一した方がいい。

《出席率》

- ・自分の中で優先順位を決めて出席するようにしなければならないと思う。
- ・役割を与えて例会に来る理由を作る。
- ・家族を巻き込んだ例会プログラム。
- ・例会以外に、ゴルフ・食事など、趣味を通じた集まりを作るのもいいかと思う。
- ・地区のセミナーでは若い会員を増やしていこうという話をよく聞きますが、そうなるとプレイングマネージャーが増えるので出席率を上げる難しさを感じる。
- ・役割を与えるという話が出ていましたが、委員会などの枠を越えて、仕事を頼んだりして横のつながりを作る。ロータリーに係る事を少しでも増やしていったらいいと思う。



- ・自分は入会当初は出席率があまり良くなかったが、まわりのメンバーの皆さんに色々誘って頂いて、親睦と信頼関係が積み重なって来たことでロータリーに来ることが楽しくなってきた。
- ・皆さん社長ですからなんとか都合をつけて出席しましょう。
- ・要は会員自身の意識の問題。基本は「出席しなければいけない」と意識付けする事が大事。
- ・入会する時に働きかけたスポンサー会員は、出席義務についてよく説明し、理解し、意識してもらうように。しばらく休んでいる会員には、スポンサーから声掛けをして、出席するよう促すように。
- ・クラブの空気には、やさしい中にも厳しさが必要。昔は出席しないと気まずい気分になった。
- ・会場出席委員長は毎回欠かさず出席し、例会前に早めに来て準備や進行を束ねる大変な役です今年の関根委員長も本当によく頑張っておっしゃって感謝です。

岩槻チャリティゴルフ大会報告

去る5月15日(水)に紫カントリークラブあやめコースにおいて開催されました第44回岩槻チャリティゴルフ大会に小田光司会員、根岸節子会員、出山知宏会員、藤澤洋介会員が参加致しました。初夏のような暑い日差しの中皆様お疲れ様でした。そして、根岸節子会員がみごとベスグロ賞を獲得致しました。おめでとうございます！



スマイルBOXより

メンバー(50音順)

小田光司	木村郁夫	小林 篤	塩田淳司
鈴木 隆	鈴木真樹	関根信行	田中芳明
田畑寛樹	津多一幸	出山知宏	中村 正
原田晃博	増岡昌行	三浦宣之	

🌸ご芳志ありがとうございました🌸

スマイル報告

本日のスマイル合計	19,000円
年間累計額	570,000円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
28	15	1		57.14%